シーネット コネクト
サービス、Sigfoxを利用した資産管理システム
【カゴ車locaTor（カゴ車ロケーター）】を販売開始

■■■

向けに最適なサービスとして提供します。
＊ Sigfoxとは、仏シグフォックス社が展開する低消費電力にて広範囲をカバーできるIoT向け通信LPWA（Low Power Wide Area）の技術です。日本では京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長黒瀬善仁）がサービスを展開しています。

■IoT端末・サービス概要
カゴ車に位置情報発信のIoT端末を取り付け、稼働状況や滞留状況の監視を行います。導入方法は、IoT端末をカゴ車に設置するだけ。事前に設定した拠点外に移動した場合（紛失）や、規定の日数を超えて滞留していた場合（滞留）に、管理者へアラートが通知されます。従来は管理不可能だった事象をタイムリーに把握することにより、紛失や滞留が減るだけでなく、作業員の意識向上にも役立ちます。
IoT端末の仕様;
【サイズ】90x130x25mm 【重量】約190g 【通信】Sigfox
【位置情報】Sigfox Atlas/WiFi/GPS 【バッテリー】リチウム乾電池（一次電池）
【防塵防滴規格】IP67 【動作温度】-10～60℃

■特長 1：カゴ車の位置を把握
従来のICタグなどを利用した仕組みは、管理ポイントを通過するカゴ車をチェックする方法でした。管理ポイント外へ移動した場合は管理不可能でしたが、当システムではカゴ車がある位置を突きとめます。
2：低コストで位置情報を自動送信
導入方法はカゴ車に IoT端末を設置するだけで、アクセスポイントやリーダーなどの専用機器は不要です。IoT端末は自ら、位置情報をSigfoxネットワーク経由でサーバーへ送信するため、運用も手間いらずです。送信されるデータ量は最小限、通信費用もコンパクトにまとめられます。
3：堅牢で5年間メンテナンスフリーのIoT端末
IoT端末は過酷な物流現場でも利用できるよう堅牢性を持たせ、充電や電池交換が5年間不要な長寿命設計です。Sigfox Atlasでの位置情報が取得できなかった場合のみGPSを起動し長寿命を実現しています。

■料金 デバイス8,900円、プラットフォーム利用料・通信費380円/月

■【ci.Superior/カゴ車locaTor】詳細はこちら
https://www.cnet-technology.com/products/kagosha-locator/?nr

■展示会出展
【ci.Superior/カゴ車locaTor】は、2019年3月5日 ～8日 東京ビッグサイトで開催予定のリテールテックJAPAN 2019において展示・公開予定です。

□□□

会社名： 株式会社シーネットコネクトサービス（CCS）
設立： 2016年4月
代表者： 代表取締役社長 高坂 昌信
事業内容：クラウド型音声認識システム・画像認証システム
開発・販売、各種端末機器の販売
□□□